様式第２号の８（第８条の４の５関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和６年５月１０日

札幌市長　様

提出者

住　所　　大阪府大阪市浪速区湊町1丁目2番3号 マルイト難波ビル

氏　名　　株式会社 淺沼組

代表取締役社長　　浅沼 誠

電話番号　06-6585-5500

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第１２条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 淺沼組 北海道支店
事業場の所在地	札幌市豊平区豊平3条1丁目1番5号
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	06　総合工事業
② 事業の規模	完成工事高　4,324百万円
③ 従業員数	36名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	解体工事 ・がれき類（コンクリート塊） →再生処理業者に委託し再生砕石として再資源化 ・木くず･廃プラ →再生処理業者に委託し合材用、燃料用として再資源化 新築工事 ・各品目毎、混合廃棄物 →再生処理業者に委託し混廃は品目別に分別し源材料、燃料チップ等として再資源化 ・汚泥→凝集固化（委託）→再生材として再利用再利用 ・金属くず→破砕（委託）→再生原材料 ・がれき類→破砕（委託）→再生原材料

（日本工業規格　A列４番）

札幌市役所 受付 R5.5.10 札環事第

<table>
<tr><td colspan="3">産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項</td></tr>
<tr><td colspan="3">（管理体制図）
支店長（廃棄物処理統括責任者）
｜
環境管理責任者 ― 環境管理委員会
｜
｜― 安全･環境管理部（廃棄物管理担当）
｜
環境責任者（部門責任者）
｜
｜― 環境委員
｜
作業所廃棄物管理責任者（処理計画作成）― 作業所安全衛生協議会</td></tr>
<tr><td colspan="3">産業廃棄物の排出の抑制に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="2"></td><td>① 現状</td><td>【前年度（令和5年度）実績】
産業廃棄物の種類
排出量：別紙の通り
（これまでに実施した取組）
・分別の徹底
・簡易梱包、実寸作成
・解体方法の工夫、コンクリート打設計画の策定による発生抑制
（コンクリートがら）
・仮設計画・仮舗装の範囲等の検討により使用量を削減（アスコンがら）
・発注時に余剰材の持込を減らすよう指導（木くず）</td></tr>
<tr><td>② 計画</td><td>【目標】
産業廃棄物の種類
排出量：別紙の通り
（今後実施する予定の取組）
引き続き取組みを継続</td></tr>
<tr><td colspan="3">産業廃棄物の分別に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="2"></td><td>① 現状</td><td>（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
上記に加え分別による排出

廃プラスチック類・紙くず・木くず・金属くず・アスコンがら・石膏ボード･混合等に分別</td></tr>
<tr><td>② 計画</td><td>（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
・引き続き取組みを継続
・混合廃棄物の削減の実施</td></tr>
</table>

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	—	—
	（これまでに実施した取組） 実施無し		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	—	—
	（今後実施する予定の取組） 実施予定無し		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	—	—
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	—	—
	（これまでに実施した取組） 実施無し		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	—	—
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	—	—
	（今後実施する予定の取組） 実施予定無し		

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">① 現状</td><td colspan="2">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>―</td><td>―</td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量</td><td>―</td><td>―</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）
実施無し</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">② 計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>―</td><td>―</td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量</td><td>―</td><td>―</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）
実施予定無し</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理の委託に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">① 現状</td><td colspan="2">【前年度（令和5年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td rowspan="7">別紙の通り</td></tr>
<tr><td>全処理委託量</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への処理委託量</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）
・電子もしくは書面による委託契約締結と電子マニフェストの活用
・可能な限り再生利用業者へ処理委託を行い、最終処分量の低減を図る</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">② 計画</td><td colspan="2">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類
全処理委託量
優良認定処理業者への処理委託量
再生利用業者への処理委託量
認定熱回収業者への処理委託量
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>別紙の通り</td></tr>
<tr><td colspan="3">(今後実施する予定の取組)
上記に加え、優良業者の使用と処理業者の現地確認</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="2"></td></tr>
</table>

別紙

（単位：t）

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

		産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類	紙くず	木くず	金属くず	ガラス陶磁器くず	廃石膏ボード	がれき類	管理型混合廃棄物			合計
①現状	前年度（R5年度）実績	排出量	29.00	323.00	45.00	230.00	6.00	6.00	130.00	704.00	11.00			1,484.00
②計画	目標	排出量	0.00	300.00	40.00	200.00	5.00	5.00	100.00	600.00	10.00			1,260.00

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラスチック類	紙くず	木くず	金属くず	ガラス陶磁器くず	廃石膏ボード	がれき類	管理型混合廃棄物			合計
①現状	前年度(R4年度)実績	全処理委託量	29.00	323.00	45.00	230.00	6.00	6.00	130.00	704.00	11.00			1,484.00
		優良認定処理業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			0.00
		再生利用業者への処理委託量	29.00	323.00	45.00	230.00	6.00	6.00	130.00	704.00	11.00			1,484.00
		認定熱回収業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			0.00
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			0.00
②計画	目標	全処理委託量	0.00	300.00	40.00	200.00	5.00	5.00	100.00	600.00	10.00			1,260.00
		優良認定処理業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			0.00
		再生利用業者への処理委託量	0.00	300.00	40.00	200.00	5.00	5.00	100.00	600.00	10.00			1,260.00
		認定熱回収業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			0.00
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			0.00

備考

１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

２　当該年度の６月30日までに提出すること。

３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請け完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模がわかるような前年度の実績を記入すること。

(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（産業廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

６　それぞれの欄に記入すべき事項のすべてを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」記入すること。

７　※欄は記入しないこと。